



便利な存在であり続けるために 幅広いニーズにも親身に対応



大門 便利屋を始められた経緯は？
門ノロ テレビで便利屋の特集を見て「これだ!」と思いました。それまではパチンコ店に勤務していて、よりお客様に喜んで頂けるサービスや満足して頂けるお店づくりを日々考えていました。退職後も世のため人のためになる仕事とを考えていた時に、便利屋という職業と出会い、その後フランチャイズの便利屋で修業を積み、独立しました。

大門 なるほど。事業を始められたのが2007年ですから、色んな経験がおありだと思います。何か興味深いエピソードはありますか。

門ノロ やはり、一番最初のお客様です。現在でもお付き合いがあり、数ヶ月に一度は室内清掃のご用命を頂いて、その方の元に行く度に、私も初心に帰ることができ、謙虚な気持ちで取り組めるのでとても感謝しています。

他にも、独り暮らしのおばあさんの話相手という仕事もありました。後日、その娘さんから「一緒に母とクリスマスを祝ってほしい」と連絡があってクリスマ

ライフサポート ベンリヤハッピー

〒366-0051

埼玉県深谷市上柴町東 3-6-11

フリーダイヤル 0120-049-008

URL <http://www.e8p.jp>



Company data

代表

門ノロ 繁作

パチンコ業界に10年間勤務し、顧客満足、経営のノウハウを学ぶ。退職後、フランチャイズの便利屋にて修業し、2007年10月に独立。地道な営業努力と誠実な人柄、真面目な仕事ぶりが評価され、着実に業績を伸ばしている。



スのお祝いに招かれたこともありました。

大門 どちらもいい話ですね。“便利屋”だからこそ体験でしょう。先ほどの話にもありましたが、これから先、高齢者の方からのご依頼も多くなるのではないのでしょうか。

門ノロ 確かに今後は、高齢者の方からのニーズは多くなると考えています。家具の移動や電球の交換など、高齢者の方には危険な仕事もありますから。ただ現在、弊社が請負う仕事は中高年の方からのご依頼が多く、親の遺品整理や、引越の際に不要になった家具や電化製品を引き取ってほしいなどの不用品回収に注力しています。これらの中には、まだまだ使える物が結構多いんです。今後は、リサイクルショップの経営も視野に入れ

て活動していきたいと考えています。

大門 お客様にも喜ばれ、エコにも繋がる素晴らしい仕事だと思います。その上で大切にされていることは何でしょうか？

門ノロ お客様のご相談に親身になって、お引越からハウスクリーニング、修理・修繕など、どんなご要望にも、誠心誠意できちんとお応えできる存在であり続けたいという想いがあります。

大門 頼もしい限りです。最後に今後の展望についてお聞かせください。

門ノロ 地域の皆様に便利屋という存在をもっと認知して頂けるようになればと考えています。とくに地元の皆様には、便利屋といえば「ベンリヤハッピー」とすぐ思い浮かべて頂けるように、努力してまいりたいです。



Guest Comment

大門 正明（俳優）

パチンコ店に勤めていた頃、ワタミ（株）の渡邊 美樹会長の講演に感動・共感したという門ノロ代表。そこから生まれたボランティア精神が現在の便利屋に繋がったのでしょうか。地域の人々から必要とされるこの仕事は、代表にとって天職ですね。

